

令和3年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の名称

施設名称	小平町陶芸登窯施設		所管課名	社会教育課文化係				
所在地	小平町字小平町 463 番地		設置年月日	平成9年11月26日				
施設設置目的	陶芸を通じて地域住民がいきがい高め、並びに文化の振興と福祉の増進を図ることを目的とする、							
主な施設・設備	・登窯管理棟 ・登窯上屋(登窯・休憩室) ・登窯物置							
指定管理者名	小平町陶芸施設運営実行委員会							
選定方式	公募・ <u>非公募</u>		【非公募の理由】 ① 当該施設の性格、規模及び機能により公募することが適さないと認められるとき。(規則第6条第1項第1号) ② 公募に対し応募者がいないとき。(規則第6条第1項第2号) ③ 指定管理者の候補者に選定された団体をしてすることが不可能となり、又は著しく不相当と認められる事情が生じたとき。(規則第6条第1項第3号)					
	(特記事項)							
指定開始年度	平成18年度							
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで(5年間)							
指定管理者の主な業務	・目的に掲げる事業を遂行する業務 ・使用許可及び施設使用料の徴収に関する業務 ・施設及び附属施設の維持及び管理に係る業務							
利用料金の導入	<u>あり</u> (施設使用料)・なし							
施設の利用実績	利用区分等		利用実績(人)					
			29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
	陶工房入館者数		1,173	1,138	814	376	416	
	施設使用料		189,650	204,000	171,200	66,200	61,600	
	翌年度繰越金		127,759	157,536	167,655	397,993	187,662	
	(特記事項) ・令和2年度はコロナ禍の影響により5月17日から6月20日まで休館措置、8月27日から9月30日までの町内限定の利用制限を実施するなど利用が大きく制限され、その前後においてもコロナ下の影響を受け事業等の自粛と団体入館が大きく落ち込みました。							
指定管理料(過去5年間)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
	2,500,000円	2,500,000円	2,500,000円	2,500,000円	2,500,000円			
	(特記事項)							
指定管理者職員体制	合計	6人	職員	1人	臨時	5人	パート	人
(その他特記事項)								

2 町（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づき、その水準が達成されているか町が点検・評価するものです。

■評価の基準

優 良：高いレベルで実施されており高く評価できる。

良 好：事業計画書どおりに適切に実施されており、問題は見られない。

普 通：事業計画書どおりに概ね適切に実施されているが、一部不適切な部分の確認されたが改善済みである。

不十分：不適切な部分の確認されたので、改善を要する。

大項目	中項目	評価項目	評価				評価に対する説明
			優 良	良 好	普 通	不 十 分	
管理能力	団体の概要	団体の経営状況はどうか		○			道内の陶芸愛好家とのネットワークを形成している。
		当該施設管理運営をサポートする体制はあるか	○				
	適切な管理運営	町の方針、施設の設置目的等を理解した管理はされているか		○			
		町が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか		○			
		公共の仕事という倫理性や法令遵守を認識し対応しているか		○			
		町や関係団体等と連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか		○			
	町民の平等利用	正当な理由なく一部の町民に利用制限や優遇が行われていないか		○			
		事業内容に偏りがなく、利用者が限られることはないか		○			
	適切な組織・体制	職員体制や配置人員は適切であるか		○			
		現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切か		○			
		労働関係法令を遵守した規定を整備し、職員の適正な労働条件を確保しているか		○			
	職員研修・人材育成	職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか		○			
	経理及び事務処理	会計処理の基準等に基づき適正な事務処理となっているか		○			
		経理帳簿等を整備し、情報公開や監査請求に対処できるか		○			
		必要に応じパソコン等IT機器を活用できるか		○			
		施設や設備の保守点検は、必要な基準や仕様を満たしているか		○			
		業務報告や事業報告が適切に作成されているか		○			
	安全管理	安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか		○			
		施錠、警備体制等は適切であるか		○			
		利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか		○			
緊急時対応	事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか		○				
	避難経路の確保や避難時に支障をきたす障害物はないか		○				

	個人情報保護	個人情報の管理方法においてセキュリティ対策を講じているか		○			
	秘密の保護	職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか		○			
施設の運営	業務内容	業務について処理・対応が適切に行われているか		○			
		管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか		○			
		事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか		○			
		年間の事業量が適切に実行されているか		○			
	業務の第三者委託	業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか		○			該当する再委託なし
		再委託先から適切に業務報告をさせるなど再委託の管理が適切か		○			該当する再委託なし
	経費節減・業務効率化	経費節減や業務効率化が継続的に行われているか		○			
	備品等の維持管理	引き渡した備品等に過不足はないか		○			
		引き渡した備品等はその機能が失われていないか		○			
	利用の促進	施設の利用促進に努めているか		○			
	利用者サービス	利用者サービスの向上に努めているか		○			
	障害者等への配慮	障害者、子ども、高齢者等に配慮した管理がされているか		○			
	苦情等への対応	利用者の苦情や要望、意見等に適切に対応しているか		○			
	セルフモニタリング	セルフモニタリングが適切に行われているか		○			
	環境への配慮	省エネ等の環境に配慮と廃棄物処理は適切か		○			
	地域との連携	地域住民等との連携に積極的に取り組んでいるか		○			
	自主事業	サービスの向上かつ収入増に結びついたか		○			担当課との連携により、利用者増を図る取り組みを推進中
		収支のバランスはとれているか		○			
	特記事項への対応	募集要項における特記事項について考慮されているか		○			
事業報告書	事業報告書と事業計画書を比較し、収支の過小、過大はないか		○				

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和4年3月1日～令和4年3月31日まで
	調査対象	日常的に利用している利用者10名
	調査方法	電話などによる聞き取り調査
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ満足している。 ・小平小学校・初山別小学校・天塩小学校などから感謝の手紙も寄せられている。 	

利用者からの意見等	<p>陶芸に興味を持てた。</p> <p>また来館したい</p> <p>丁寧に指導していただいた。</p> <p>楽しく作品を作ることができた。</p>
-----------	--

4 指定管理者による自己評価

今年度の自己評価	<p>令和3年度については、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大により5月17日～6月20日まで休館。8月27日～9月30日までは、小平町民限定として開館しましたが、利用者は多く望めませんでした。</p> <p>その中でも実施することができた秋の登り窯焼成は、町内外の陶芸愛好家から、高い評価をいただいています。</p>
指定管理期間（5年間）の自己評価	<p>年々、利用者の減少が懸念されていますが、陶芸の楽しさ自分の手で何かを作り出せる喜び、また作ったものが生活に彩を添えてくれる魅力を伝えるべく、体験講習を引き続き開催し、利用者の掘り起こしをしていきたい。</p>

5 町（所管課）による総合評価

<p>新型コロナウイルス感染症の流行による利用制限に伴い、利用促進にも社会的な制約がある中、秋の登り窯を開催するなどできる範囲で日常の活動を進めていただいている。</p> <p>陶芸の指導については、満足度の高い体験を推進してきており、専門性は申し分がない。</p> <p>陶芸体験教室の開催を進めるなど、利用者増に向けた取り組みも進めてきており概ね「良好」と評価する。</p>	総合評価結果			
	優良	良好	普通	不十分
		○		